

「主催」岡谷市

「協力」公益財団法人日本相撲協会 相撲博物館・日下商店



「後援」

信濃毎日新聞社・長野日報社・岡谷市民新聞社・
SBC信越放送・NHK長野放送局・NBS長野放送・
TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・エルシーブイ株式会社



国技を支える絹

岡谷市制施行80周年記念 開館2周年記念企画展

HAKKIYOI! SILK

会期 2016.7.27wed▶10.31mon

※作品保護のため、前期・後期で展示替えを行います

前期 7.27wed▶9.13tue 後期 9.15thu▶10.31mon

会場 岡谷蚕糸博物館 企画展示エリア



「岩見渦一剣山」初代国貞画 江戸後期(部分) 前期展示
「勸進大相撲八景 稽古之図」初代国貞画 江戸後期(部分) 後期展示



「勸進大相撲八景 稽古之図」初代国貞画 江戸後期 後期展示



1. 化粧廻し 戸田川鷺之助使用 天明年間 (1781-89年) 前期展示
2. 「雷電為右衛門」春亭画 江戸後期 後期展示



3. 「岩見瀧一剣山」初代国貞画 江戸後期 (部分) 前期展示
4. 行司装束 31代木村庄之助 前期展示



岡谷市制施行80周年記念
開館2周年記念企画展

国技を支える絹

ハッキョイ! シルク

HAKKIYOI! SILK

まわしひとつでぶつかり合う力強さが魅力の相撲。その力士が締める“廻し”が絹製だということを知っていますか？日本の国技として長い歴史と人気を誇る相撲の世界では、至るところに絹が用いられています。

十両以上の力士にだけ許された絹の廻し「締め込み」や、土俵入りの際に締める華やかな「化粧廻し」、また「ハッキョイ！」と掛け声をかけて勝負を裁く行司の衣装も絹製です。

本展では、両国国技館に併設する相撲博物館の貴重なコレクションから、相撲における絹をテーマに、締め込みや化粧廻し、行司装束、錦絵などを展示いたします。

国技を支える絹に注目してください。

会期中イベント event

● 講演会&ギャラリートーク 「相撲と絹の関わりについて」

公益財団法人日本相撲協会

相撲博物館 学芸員 中村史彦 Fumihiko Nakamura

8月27日(土) 13:30～ 会場: 岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば

定員50人 要申込み ※参加費無料(入館料が必要になります)

相撲と絹の関係をテーマに、展示品についての解説や、廻しについての力士のこだわりなどをお話いただきます。

● 相撲のまゆ人形づくり

9月4日(日) 13:30～16:00

定員20人 ※要申込み 参加費 1,000円

まゆを使ってかわいい力士の人形を作ります。



会期 平成28年7月27日(水)～10月31日(月)

※作品保護のため、前期・後期で展示替えを行います

前期 7月27日(水)～9月13日(火) 後期 9月15日(木)～10月31日(月)

- 会場: 岡谷蚕糸博物館 企画展示エリア
- 開館時間: 午前9時～午後5時 (製糸工場・まゆちゃん工房は9時～12時、13時～16時)
- 休館日: 毎週水曜日・祝日の翌日 ※7/27(水)は臨時開館
- 入館料: 一般 500(400)円、中高生 300(200)円、小学生 150(100)円
*カッコン内は10名以上の団体料金。
*岡谷市内・諏訪郡内在住・在学の小中学生、岡谷市内在住・在学の高校生は入館無料。

〒394-0021 長野県岡谷市郷田1-4-8

Tel.0266-23-3489 <http://silkfact.jp/>

交通の案内 電車の場合: JR中央線岡谷駅下車 徒歩20分
お車の場合: 長野自動車道 岡谷ICから車で5分



|主催| 岡谷市 |協力| 公益財団法人日本相撲協会 相撲博物館・日下商店

|後援| 信濃毎日新聞社・長野日報社・岡谷市民新聞社・SBC信越放送・NHK長野放送局・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・エルシービー株式会社